

第3回ゼオライト研究発表会

昨夏の第7回国際ゼオライト会議は盛会裡に終わり、わが国のゼオライト科学の研究も広範な分野で益々活発の度を深めています。さて、今秋も「第3回ゼオライト研究発表会」を下記の要領で開催いたします。過去2回の研究発表会では、ゼオライトに関心をもつ多数の研究者、技術者が参集し、ゼオライトに関連する全ての分野の研究発表と活発な討論の場を持つことができました。今回も、国際会議の成果を踏まえ、新たな展開の方途を示す研究発表と討論がなされることが期待されます。奮ってご参加下さい。

なお、今回は、触媒学会参照触媒討論会、ゼオライトの物性測定(その4)が会の前半で一部の時間を区切って、連合開催されます。ただし、参照触媒討論会の発表申し込み、原稿送付先は本研究会とは別ですので、ご注意下さい。

主催 ゼオライト研究会

共催等 化学工学協会、触媒学会、石油学会、石油技術協会、日本イオン交換研究会、日本化学会関東支部、日本岩石鉱物鉱床学会、日本鉱物学会、日本地質学会、日本粘土学会、日本油化学協会、窯業協会(順不同)

日時 11月25日(水)、26日(木)

会場 上智大学図書館 9階L-921、8階L-812
(東京都千代田区紀尾井町7-1、JR中央線および地下鉄丸の内線四谷駅前)

テーマ 広い意味でゼオライトに関連した研究の基礎から応用まで

講演の種類 1) 特別講演(2件予定)、2) 総合研究発表(成果がある程度まとまっている研究を総合したもの。従って、既発表の研究成果であっても、それらをまとめたものであればよい。30分程度)。3) 一般研究発表(未発表の研究成果の発表。討論を含めて20分程度)

講演申込締切 9月5日(土)

講演申込: 1) 講演題目、2) 発表者氏名(講演者に○印)、3) 所属機関、4) 講演の種類(総合研究発表か一般研究発表かの別)、5) 研究分野(プログラム編成参考用に、次の分野のうち一つを選んで下さい。鉱物学、地質学、構造、合成、イ

オン交換、修飾、吸着、触媒、応用(農業、洗剤など)、その他)、6) 連絡先(郵便番号、住所、氏名、電話番号)を任意の用紙に記入し、下記あてにご郵送願います。

申込先 〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学工学部化学工学科 小野研究室内
ゼオライト研究会 研究発表会係

登録費 会員(主催ならびに共催の学協会の個人会員、およびゼオライト研究会団体会員の法人に属する者を含む) 3,000円、学生 1,000円、非会員 5,000円(予稿集代を含む。当日申し受けます。)

講演予稿原稿締切 10月31日(土) 9月末日までに所定の原稿用紙を送ります。

懇親会 11月25日(水) 講演終了後上智大学内で。会費 3,000円の予定。

問い合わせ先 〒102 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学理工学部化学科 瀬川幸一(電話 03-238-3452)、〒113 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学工学部合成化学科 辰巳 敬(電話 03-812-2111 内線 7258)、〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学理学部化学科 難波征太郎(電話 03-726-1111 内線 2236)、又は 〒113 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学理学部地質学教室 渡部芳夫(電話 03-812-2111 内線 4523)

旅費援助候補者の募集について

本研究会では地方の会員諸氏の優れた研究発表を勧奨するため旅費援助の制度を設けることになりました。旅費援助を希望される方は下記の要領でご応募下さい。

— 記 —

応募資格 若手の本研究会個人会員で講演を行なう者、但し東京近郊の者を除く。

援助額 往復旅費実費、但し打ち切り額を4万円とする。

採用人数 約5名を予定。

応募要領 B5用紙1枚に、氏名、年齢、所属、身分、旅費の概算額、連絡先を記入し、講演申込時(9月5日締切)に上記のゼオライト研究会研究発表会係宛て提出下さい。